

県民のみなさんへ

雨に木々の緑が一段と映える頃、皆様方には益々ご清栄のことと拝察いたします。

ところで去る五月十日から十三日までの四日間、さわやかに薫る風、そしてもえるような新緑の肥後路に、十九年ぶりに天皇陛下をお迎えして、第三十六回全国植樹祭や県内御視察等の行事が行われました。

ご来熊初日には、天皇陛下に私から県勢についてご説明を申し上げましたが、実にご熱心におききとりいただき、また、天皇陛下はよく本県の様々なことをご記憶にとどめてお



られ、大変ありがたく思いました。五月十二日(日曜)の全国植樹祭は阿蘇町の高岳山麓の「阿蘇・みんなの森」において、天皇陛下のご臨席のもと、関係各大臣をはじめ、全国

各地から一万二千人の参加を得て、盛大に挙行され、参加者全員が記念の植樹を行いました。また、県下各地においても同時に県民の皆様方に記念の植樹をしていただき、大会テーマ「ひろげよう緑の文化」にふさわしいイベントとなりました。行幸の四日間を通し、沿道やご視察先での県民あげての心からなる熱烈な歓迎に、天皇陛下はにこやかに、そして楽しんでお越しの様子で、お側近くに随行いたしました私も大変嬉しく思いました。天皇陛下のご感想にありましたとおり、今後も県民一同が協力して自然の保護のため、そして環境の保全とその整備のため一層の努力をしなければと思います。私がかねてから提唱しております「緑の三倍増計画」も、植樹祭を契機に一層力を入れ、来年開催予定の都市緑化フェア(通称グリーンピック)につないでまいります。この度の全国植樹祭並びに行幸につきましては、おかげで内外の多くの方々から大成功であったとおほめをいただいております。天皇陛下も、熊本からお帰りになった当日、皇居において、多くの皆様方に熊本の印象を楽しげにお話しいただいたとのことですが、県民にとりましては大変有難いこととあります。この喜びを県民の皆様共々に分かちあいたいと思っております。

高度情報資源都市への着実な一歩。

テレトピア構想

郵政省の指定を受ける

三月五日、郵政省が高度情報化社会の早期実現のため推進しているテレトピア構想で、「熊本市・益城町」地区が、モデル都市指定を受けた。全国では二十地域が指定されたが、この日、県庁では、九州電波監理局長から知事に、直接指定通知書が手渡された。

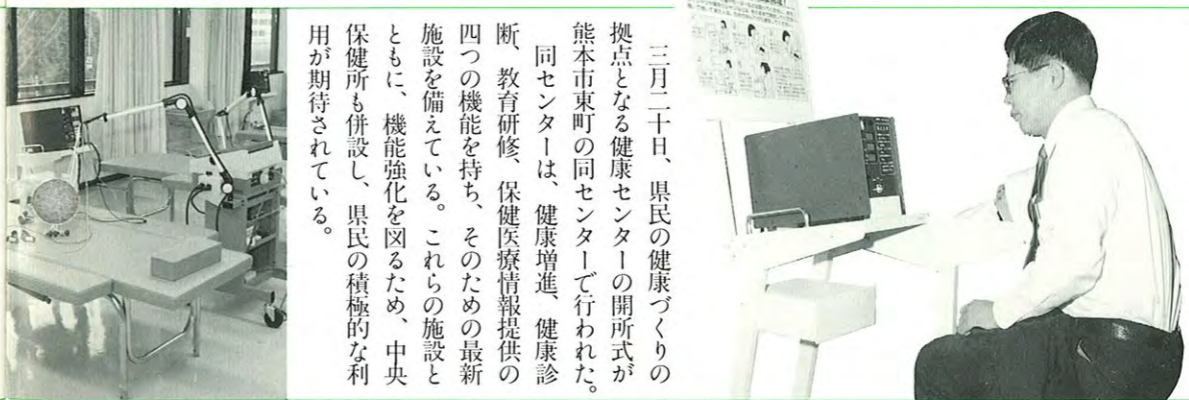
五月三日には、NTT(日本電信電話株式会社)のキヤプテン(文字図形情報ネットワークシステム)サービスが九州で初めて開始された。



積極的に利用しよう。

健康センターオープン

三月二十日、県民の健康づくりの拠点となる健康センターの開所式が熊本市東町の同センターで行われた。同センターは、健康増進、健康診断、教育研修、保健医療情報提供の四つの機能を持ち、そのための最新施設を備えている。これらの施設とともに、機能強化を図るため、中央保健所も併設し、県民の積極的な利用が期待されている。



活発に意見交換。

県政モニター会議会催

五月二十一日、県庁で約二百人のモニターが出席して、県政モニター全体会議が開かれた。知事の「県政の方向」と題する講演の後、モニターから、活発な意見が出された。今後一年間、モニターの方々の有意義な県政への提言が期待されている。



ニューメディアと地域との関わりをテーマに。

全国ビデオテックスシンポジウム開催

三月二十二日、熊本市のニュースカイホテルで、「全国ビデオテックスシンポジウム」が約三百人の関係者を集めて開かれた。「ニューメディアが地域を変える」をテーマに、基調講演やパネルディスカッションが行われ、同時に開催されたニューメディア機器展示、システム実演等も注目を集めた。



日中友好のあかし。

県立水産高校実習船「熊本丸二世」上海へ寄贈

五月十八日、県立水産高校実習船だった「熊本丸二世」(二八〇トン)が中国・上海水産学院へ寄贈されることになり、県庁で贈呈式が行われた。これは、昨春秋、県立水産高校が実習の途中、上海学院を訪れた際に友好のあかしとして寄贈することが約束されたことによるもので、今後、上海学院では、同船を北洋の流し網、イカ釣り漁の実習船として利用する予定とのこと。

